

(仮称) 三木スマートインターチェンジ連結許可 (事業化) について

このたび、国土交通大臣より山陽自動車道三木サービスエリアと三木市道との連結が許可され、(仮称) 三木スマートインターチェンジを設置する運びとなりました。

この(仮称) 三木スマートインターチェンジが完成すれば、三木市中心市街地から最も近いインターチェンジとなることから、周辺地域の交通渋滞緩和や交通事故削減、災害に強いまちづくりに寄与します。

本市は、東西は大阪・京都と中国地方、南北は瀬戸内海と日本海をつなぐ立地に加え、山陽自動車道・中国自動車道・舞鶴若狭自動車道の3つの高速道路と三木東インターチェンジ・三木小野インターチェンジ・吉川インターチェンジに(仮称) 三木スマートインターチェンジを加えた4つのインターチェンジを有することとなり、立地的にも機能的にも西日本における交通の要衝として重要度を増し、さらなる発展が期待されるところです。

今後は活気があって市民から愛されるスマートインターチェンジとなるよう、西日本高速道路株式会社、国土交通省、兵庫県、地元、隣接する小野市と連携を図りながらさらなる利用促進策を検討するとともに、三木市誕生から70年の節目の年である令和6年度を目標に早期完成に努めてまいります。

令和2年10月23日

三木市長 仲 田 一 彦